



メープル小お泊り会、大成功！

校長 古畑 聡子

いよいよ2学期が始まりました。2学期の始業式には、日焼けした元気いっぱいの子供たちの顔を見ることができました。私からの夏休みの宿題「ありがとうを1日50回以上言いましょ！」を、子供たちはお家でも実践していましたか？さらに、「ありがとう」と言われることも、できていたでしょうか？お家のお手伝いなど、頑張っていたら、是非、感謝の声掛けをお願いします。そして、なんといっても、大きな事故や怪我もなく元気に夏休みを過ごしてくれた子供たちに「ありがとう」ですね。

さて、去る7月25日には、メープル小お泊り会に多数のご参加をいただき、ありがとうございました。コロナ後、初となるお泊り会ということで、子供たちは朝からわくわくしていました。児童会で発案したことなので、なるべく大人に頼らずに、自分たちで運営することを目指し、案内文書や花火の個分け作業、肝試しの準備など、着々と準備を進めていました。流石に花火の購入はPTA 事業部の方にお問い合わせでしたが、当日の司会進行や諸注意なども、全て児童会が行いました。また、肝試しの時には、卒業生や保護者の方々が一役となり、「キャー！！」という叫び声が校舎内に響き渡っていました。コロナ禍で、おとまり会ができなかった卒業生も、楽しそうに参加していました。肝試しの後は、秋山さんが大量のぬいぐるみやおもちゃを差し入れてくださり、急遽、ビンゴ大会が開かれました。保護者の方々にもビンゴカードを配ることができたので、参加者みんなで楽しむことができました。お家の不用品を活用するエコな経験ができ、SDGs の意識も高めることができました。就寝時は、各教室にジョイントマットを敷いて寝袋で寝ました。朝食は、それぞれが持参した軽食と秋山さんのメロンを食べ、みんな元気に帰っていきました。自分たちで企画して自分たちで実施したお泊り会。子供たちにとって貴重な真夏の冒険となり、夏休みの思い出の最初の一コマになったのではないかと思います。皆様のご協力に感謝申し上げます。

2学期は、5か月間もある長丁場の学期です。9月30日には、空知へき地・複式研究協議会の研究大会が本校で開催されます。空知の多くの先生方に、子供が自走する学習の様子を観ていただき、自己決定の大切さを感じていただきたいと思います。

全国学力・学習状況調査(6年)と標準学力検査(NRT)の結果

4月に全国の小学6年生を対象として行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が、過日、文部科学省から届きました。例年は、国語・算数の2教科ですが、今年度は3年に1度、理科の調査も加わりました。本校の結果は以下のとおりです。平均正答率と、全国平均値を100とした場合の全国比です。国語の正答率が低く、理由を文章にして記述する問題や漢字で表す問題に課題が見られました。

【全国学力・学習状況調査(6年)】

	国語		算数		理科	
	平均 正答率	全国比 (全国を100とした値)	平均 正答率	全国比 (全国を100とした値)	平均 正答率	全国比 (全国を100とした値)
本校	45% (昨年度 75%)	70 (昨年度 103)	56% (昨年度 81%)	97 (昨年度 107)	54%	96
全道	65 %	97	55 %	95	56 %	98
全国	66.8%	100	58.0%	100	57.1%	100

あわせて、4月に2～6年生が実施した標準学力検査(NRT)の結果をお伝えします。なお、学年ごとの結果を公表すると個人の結果がわかる場合がありますので、学校全体の結果をお伝えします。

【標準学力調査 NRT(2～6年)】

教科	偏差値平均 ()は昨年度	国語と算数を合わせた5段階分布	
国語	49.2 (45.9)	5 (偏差値 65～)	0%
算数	47.8 (47.5)	4 (偏差値 55～64)	29%
		3 (偏差値 45～54)	41%
		2 (偏差値 35～44)	29%
		1 (偏差値 ～34)	0%

偏差値は、50が平均値なので、今年度もやや平均値を下回っています。

5段階分布は、3を中心とした典型的な山型ですが、5の0%が残念です。5の実力があるのに発揮できていない児童(アンダーチーバー)がいるかもしれません。もてる力を発揮できるよう、発展問題等の多くの問題に挑戦してほしいと思います。家庭学習でも、自分に合った自主学習を工夫し、どんどん取り組んでほしいと思います。

◆◆9月の主な予定◆◆

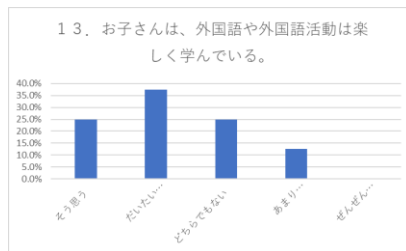
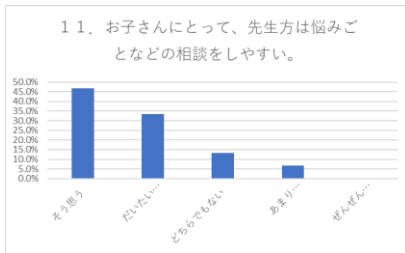
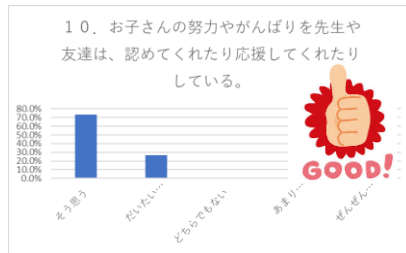
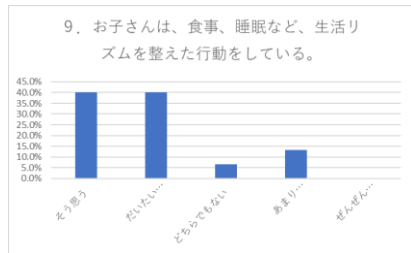
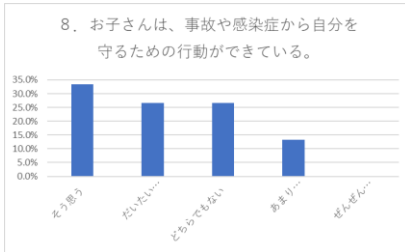
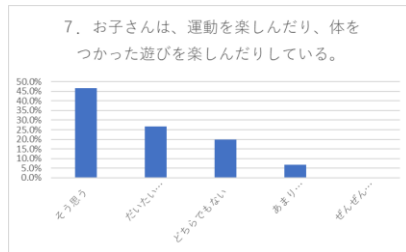
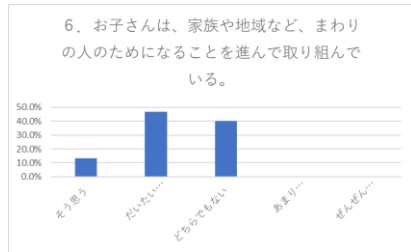
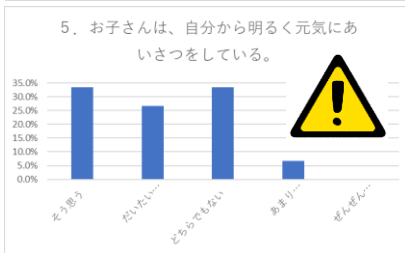
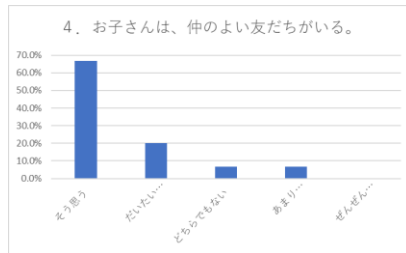
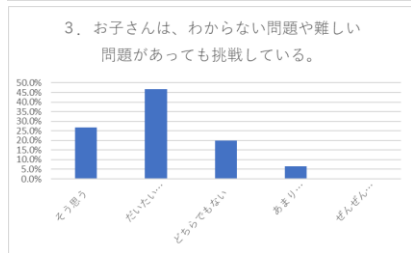
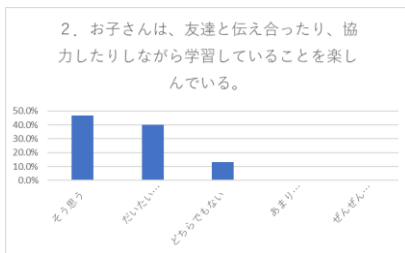
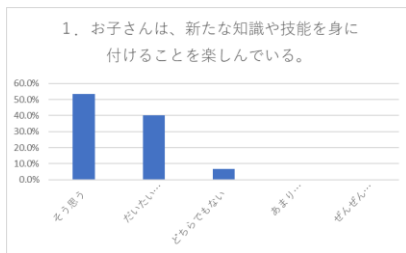
2日(月) 全校朝会
2日(火) 避難訓練(地震)
5日(水) 前期委員会⑦
8日(月) BMX 体験(3～6年生)
11日(木) 4時間授業(教職員研修のため)
下校バス 13:15
12日(金) 臨時休業
SMS 教職員合同研修会のため
17日(火) 後期児童会役員選挙

19日(金) 遠足
22日(月) 稲刈り(予定)
24日(水) 家庭学習強調週間(～26日)
25日(木) SMS 合同防災訓練(5・6年) 後期委員会
26日(金) 遠足予備日(お弁当持参)
29日(月) PTA 役員会
30日(火) 空知・岩見沢へき地複式研究大会



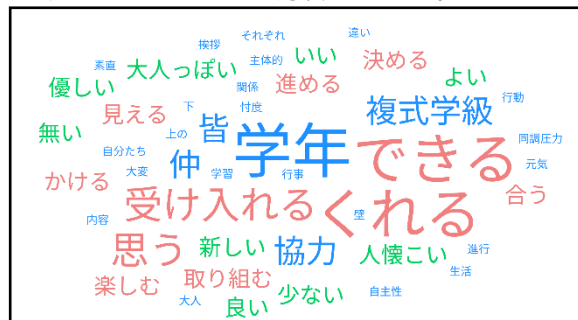
1 学期の学校評価アンケート結果

先月実施した学校評価アンケートに多くの保護者の皆様にご回答いただきありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。なお、分析については紙面の関係で特徴的な設問のみとなっております。ご了承ください。

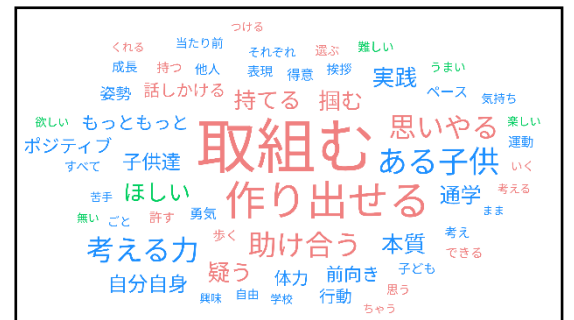


「子どもが自分で決めるような環境づくりに取り組んでいる」と「努力やがんばりを先生や友達は認めてくれたり、応援したりしてくれる」設問では肯定的な回答を多数いただきました。今年度のテーマである「子どもが自分で決める学校」について評価いただいたものと考えます。また、常日頃から取り組んでいるピア・サポートの取組の成果が出てきているものと推察いたします。しかし、「あいさつ」に関しては肯定的な回答が少なく、学校としての課題が見えてきます。

保護者アンケートに記述いただいた【メープル小児童の良いところ】【メープル小の児童にこうなってほしい】【学校への期待・改善を望むこと・先生に考えてほしいこと】の3項目をテキストマイニングで分析しました。

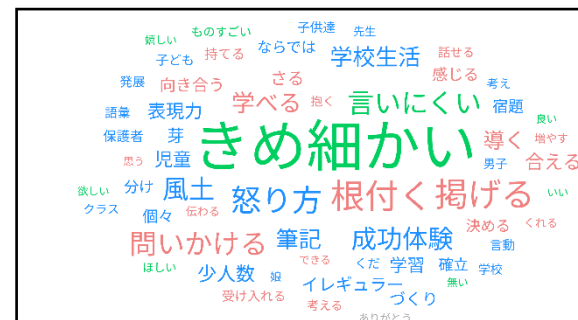


【児童の 良いところ】



【児童に こうなってほしい】

【良いところ】では、学年関係なく仲が良く、みんなで協力して取り組んでいる。学年の壁がなく、新しい人でもすぐに受け入れてくれる。人懐こい。自主性がある。複式学級なので、自分たちで学習を進められるところ。【こうなってほしい】では、前向きに取り組む姿勢。今のまま仲良く助け合って成長してほしい。自分で考えて行動。ポジティブに考える力。自分自身で幸せを作り出せる人に。思いやる気持ちのある子供に。などの記述がありました。



【学校への期待・改善・考えてほしいこと】

【よりよい学校にするためのアイデア】

【学校への期待・改善…】では、少人数ならではのきめ細かい対応。個々のやりたいことや得意なことを優先して学べる環境づくり。「もしも～だったらどうする？」などの問いかけ。子供も大人も自分の考えを話せる、聞き合えるような機会や風土。常に子供たちのことを考えて教育してくれているので、今のままで良い。男子と女子で怒り方が違う。宿題を少しずつでいいので出してほしい。（筆記で）などの記述がありました。

ちょっと自由すぎるところがあるので、もう少し学校としてリーダーシップを発揮してもいいと思う。
私の周りでメーブル小に興味があるご家庭が割といるのですが、校区じゃない為送り迎えの面で通わせるか思い悩んでるそうです。学校でどうこうできる問題ではないのかもしれませんが(岩見沢市に言うべきなのでしょうが)、スクールバスが校区外まで行けばもっと生徒が増えるんじゃないかなと思います。
先生方が忙しい中、Instagramなど外部に取り組みを発信しているのは素晴らしいと思います。生徒達自身でも学校のことを外に発信する機会があればいいのかなと思います。周りのほとんどの方がメーブル小学校のことが希望すれば通えることを知らないです。学校のことを話すと皆さんすごく興味を持たれます。田植え稲刈りやカヌーなど地域の皆さんの助けでいろいろな体験をさせていただいていると思います。そのような体験活動以外に、1年間や6年間通ってメーブル小学校ならでの生きていく上で強みになるような学び？特色？があったらよりいいのではないかと思います。例えばマナーレテラシーや防災、サバイバルスキルなど中々学校では学ぶ機会がないものなどや英語やICTに特化する等。入学してまだ少しですので、まだ全然わかっていない状態ですが、思いっただけで好き勝手に書かせていただきました。
PTAの企画はとてもいいと思います！
運動会の競技で、やりたくない(ダンスを何故やるのか理由を見出せなかったようで、)種目があり、他の地域の校長先生に聞いたのは、でたい種目だけに出るシステムで開催されたそうで、そういうのもいいなと思いましたし、もっともっと、みんなが楽しめる運動会とは？という対話を深めるチャレンジをしてもいいのではないかと思います。 やりたくない事を言い出せる、多数決ではない、やりたくないポイントをどのようにしたら変えられるか、大人でも着地するのは難しいテーマだともいますが、その対話を諦めずにできたら、本来の意味での民主主義を学べるし、社会を変えていける原体験ができるのではないかと思います。 取り留めなく書いてしまっ、すみません。 こんな話もできる機会があると嬉しいです。
授業のない日をつくる。大きな子ども主体で遊び場を学校内につくる等。

アンケートの結果について検討し学校運営に生かして参ります。ご協力に感謝申し上げます。